

2020年度 第2四半期決算と 通期業績予想

2020年11月12日
日本軽金属ホールディングス株式会社



目次

1. 2020年度 第2四半期決算
2. 2020年度 連結業績予想
3. 中期経営計画の進捗

第2四半期決算 — 前年同期比

(億円)

	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	増減
売上高	1,985	2,316	△331 (△14.3%)
営業利益	79	117	△38 (△32.6%)
経常利益	77	115	△38 (△33.2%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	47	77	△30 (△38.5%)
	20/9末実績	20/3末実績	増減
自己資本比率	39.5%	39.6%	△0.1p
D / E レシオ	0.8倍	0.7倍	+0.1p

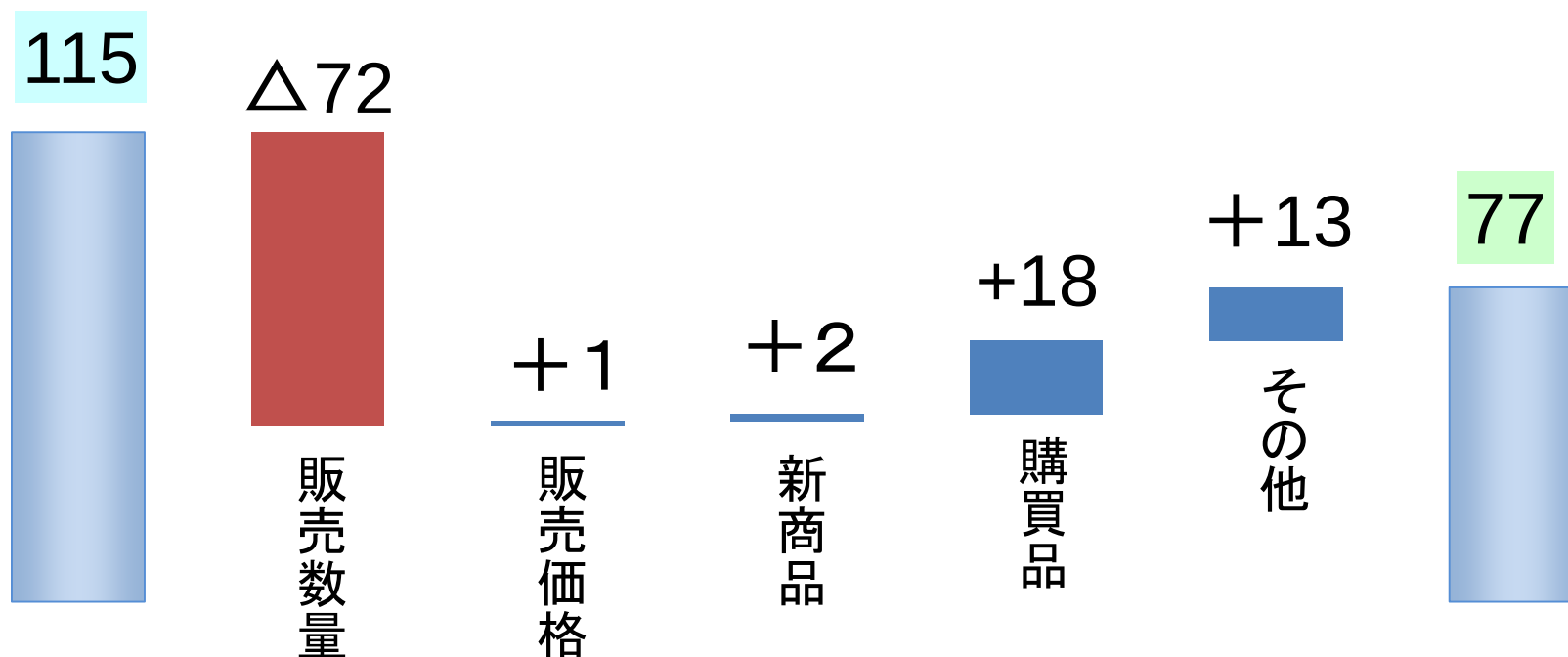
経常利益変化要因 – 前年同期比

2019/4～9
実績

△38億円

2020/4～9
実績

(億円)



セグメント情報 — 前年同期比

(億円)

	売上高			営業利益		
	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	増減	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	増減
アルミナ・化成品、 地 金	388	528	△140 (△26.5%)	43	63	△20 (△31.4%)
板、押出製品	449	505	△56 (△11.1%)	14	12	+2 (+19.9%)
加工製品、 関連事業	736	832	△96 (△11.6%)	27	44	△17 (△39.7%)
箔、粉末製品	412	451	△39 (△8.6%)	11	15	△4 (△28.4%)
管 理 ・ 共 通	—	—	—	△16	△17	+1
合 計	1,985	2,316	△331 (△14.3%)	79	117	△38 (△32.6%)

目次

1. 2020年度 第2四半期決算

2. 2020年度 連結業績予想

3. 中期経営計画の進捗

通期業績予想 — 前期比

(億円)

	2020年度 予想 (10/30)	2019年度 実績	増減
売上高	4,150	4,659	△509 (△10.9%)
営業利益	180	246	△66 (△26.9%)
経常利益	170	235	△65 (△27.6%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	100	75	+25 (+33.8%)

* 2020年度期末配当予想：1株当たり 65円

当社は2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2020年度予想は、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

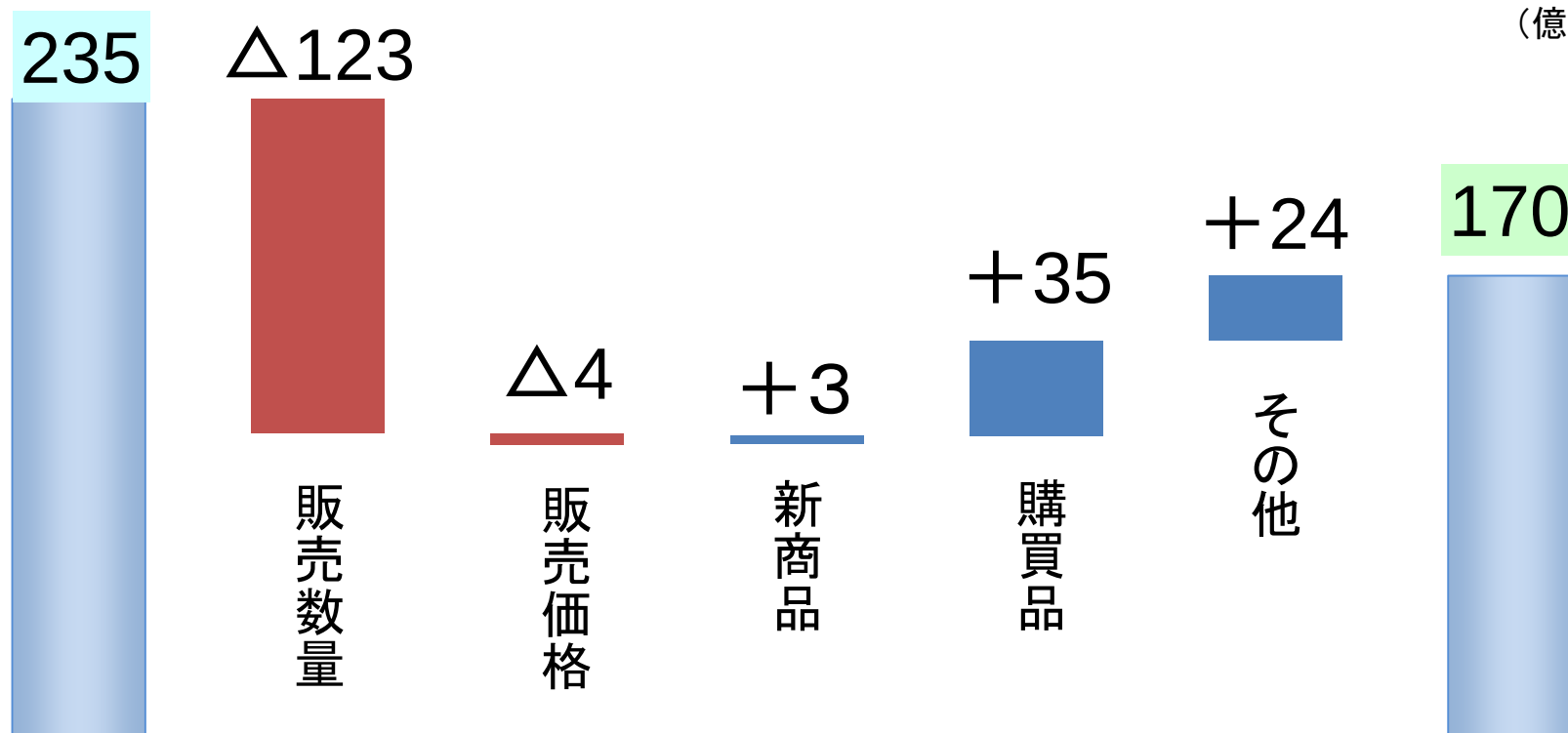
経常利益変化要因 – 前期比

2019実績

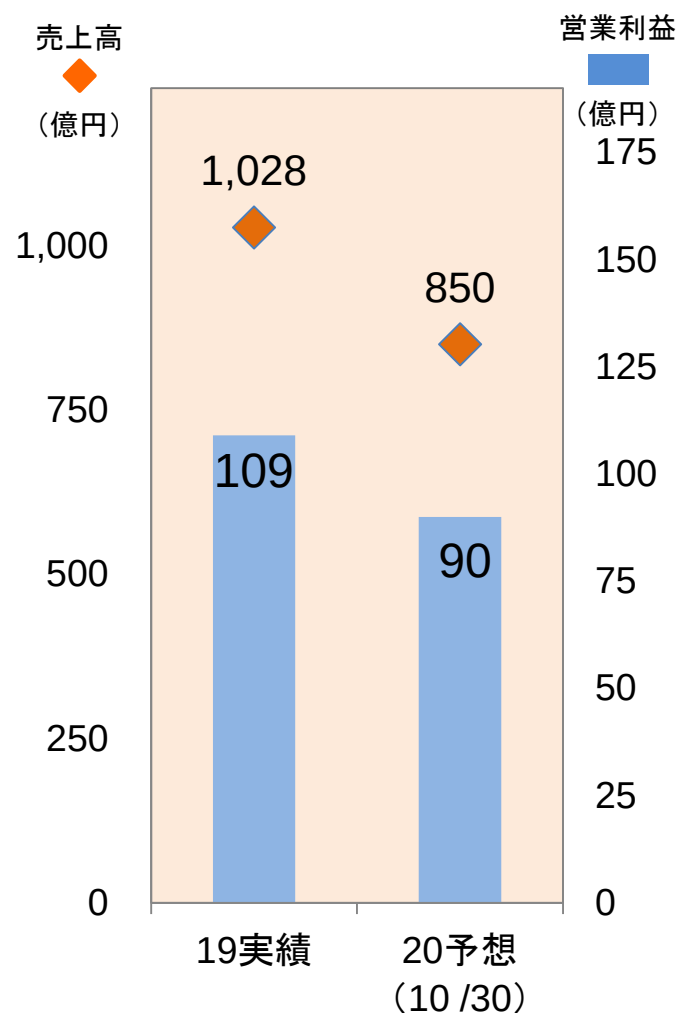
△65億円

2020年度
予想 (10/30)

(億円)



アルミナ・化成品、地金



アルミナ・化成品

- 水酸化アルミニウム：耐火材・自動車関連需要減少は底打ち、下期より徐々に回復
- 化学品関連：凝集剤・有機塩化物向け 数量減

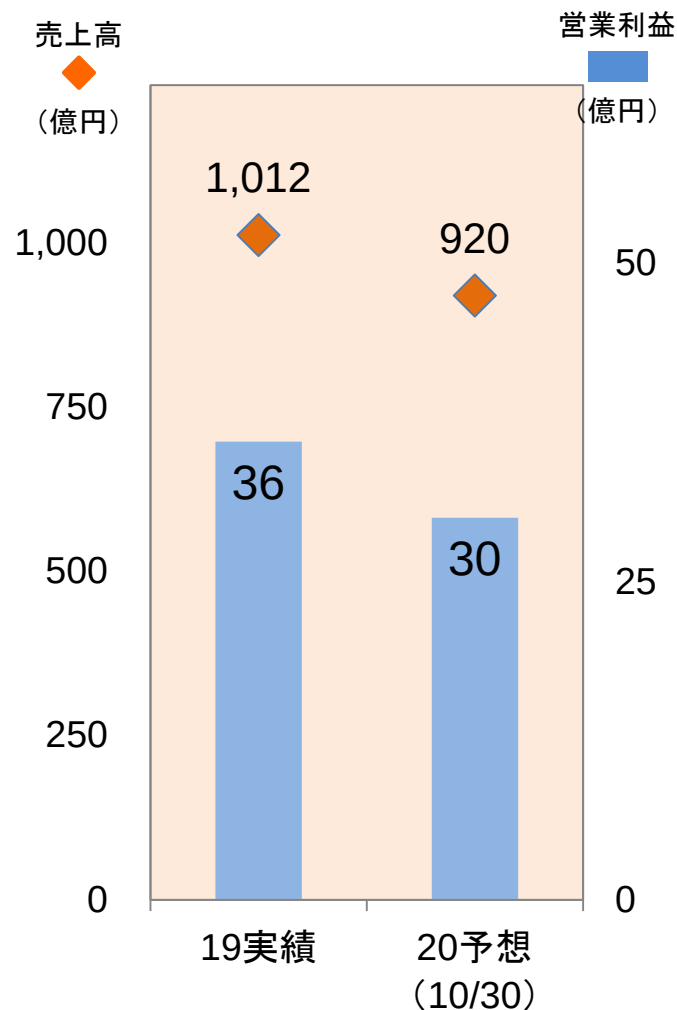
日軽エムシーアルミ

- 国内：自動車生産回復により下期から正常化
- 米国：第2四半期に回復、高稼働継続
- 中国：第1四半期より回復後の受注水準継続
- タイ：下期より回復

日軽エムシーアルミ販売量 (千トン)

	20年度 上期			20年度 下期			20年度 合計		
	実績	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
国内	42.9	64.2	△33%	63.5	62.4	+2%	106.4	126.6	△16%
海外	52.1	69.5	△25%	69.9	63.9	+9%	122.0	133.4	△9%
合計	95.0	133.7	△29%	133.4	126.3	+6%	228.4	260.0	△12%

板、押出製品



板

- 半導体関連 : 製造装置投資 先送り懸念も
下期も上期水準継続
- 板加工製品 : パソコン需要増により販売好調維持

板事業部販売量 (千トン)

	20年度 上期			20年度 下期			20年度 合計		
	実績	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
	33.4	38.7	△14%	33.6	37.8	△11%	67.0	76.5	△12%

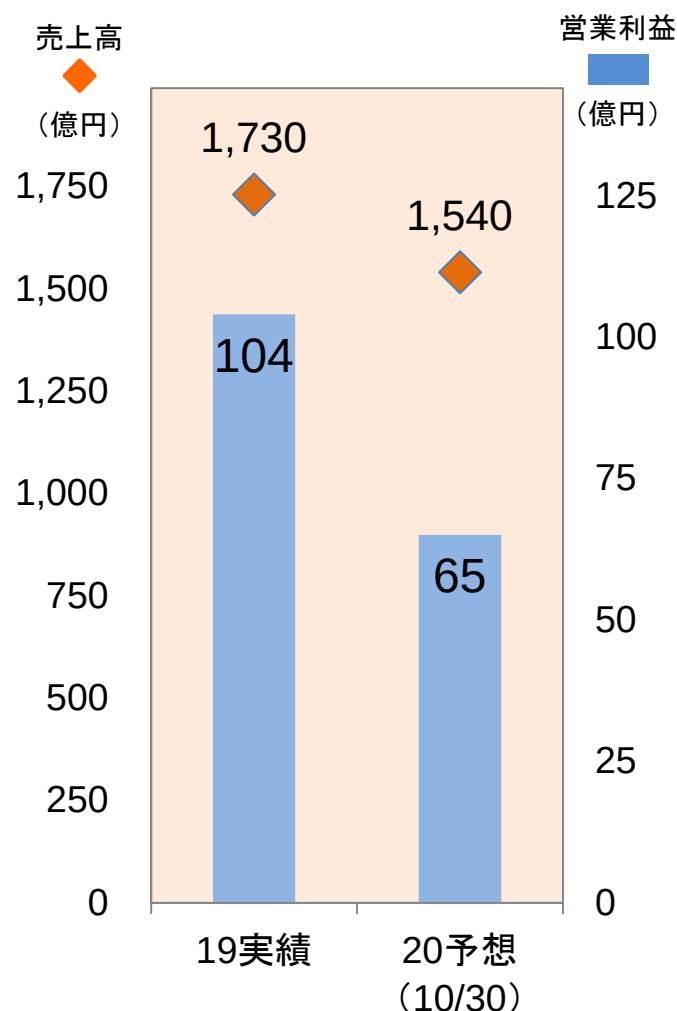
日軽金アクト

- 自動車関連 : 国内・中国の立ち上りで下期回復
- 通信関連 : データセンター向け 工事遅れは徐々に回復
- 輸送関連 : 鉄道向け堅調

日軽金アクト販売量 (千トン)

	20年度 上期			20年度 下期			20年度 合計		
	実績	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
	17.1	18.8	△9%	18.5	18.1	+2%	35.6	36.9	△4%

加工製品、関連事業



日本フルハーフ

- **トラック** : 国内全体需要は減少傾向、産業向け・物流向け販売減継続
- **トレーラー** : 需要堅調 維持

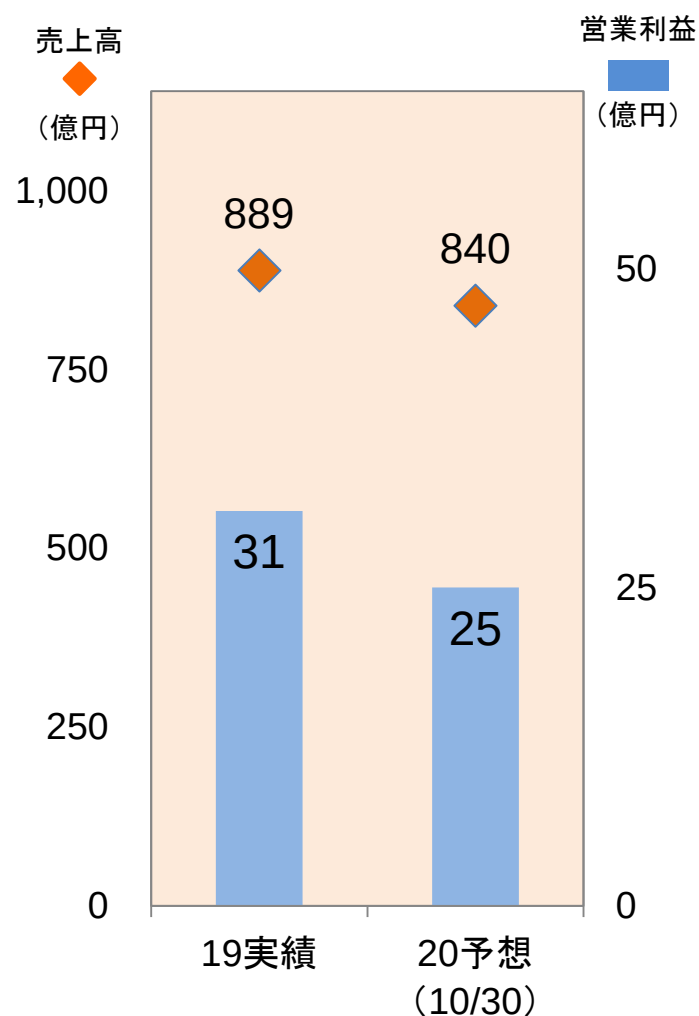
日軽パネルシステム

- **冷凍・冷蔵分野** : 投資先送りと着工遅れの影響懸念
下期以降への影響を懸念
- **クリーンルーム** : 5G関連の電子部品工場向け需要、医療・医薬分野の需要 堅調

日軽エンジニアリング

- **公共事業** : 老朽化対策で橋梁点検用検査路等の好調継続

箔、粉末製品



東洋アルミニウム

<箔事業>

- リチウムイオン電池外装用箔 : スマートフォン・パソコン向け需要好調継続
- 食品・日用品向け : 巣ごもり需要は一服も堅調維持
- 医療包材向け : 医療機関受診減の影響続き販売減

<パウダー・ペースト事業>

- 電子材向け粉末製品 : パソコン用途堅調
- 自動車塗料向け : 上期低調も下期より緩やかに回復

目次

1. 2020年度 第2四半期決算

2. 2020年度 連結業績予想

3. 中期経営計画の進捗

中期経営計画基本方針

チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

<基本方針>

1. 新商品・新ビジネスの創出

- グループ連携の強みを徹底的に追求し、すべての顧客の新しい価値を創造
- ものづくりを核としサプライチェーン全体を通じた商品・ビジネス開発

2. 成長に向けた資源投入

- グループの強みを活かせる分野・地域へより積極的に資源を投入
- ビジネスに応じた俊敏な組織運営と外部資源の活用

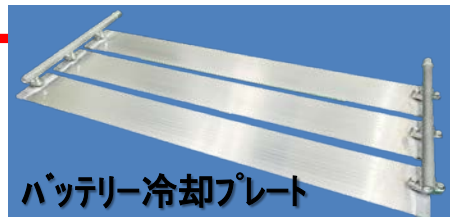
3. 経営基盤強化

- 安全優先とコンプライアンス・品質遵守の徹底
- 持続的な企業価値向上のための人財拡充

ポストコロナを見据え、歩みを止めない

中国 自動車

日軽金アクト(上海)
環境対応車関連商品設備投資



日本 自動車、電機・電子、輸送、食品健康、その他

日本軽金属：アルミナ・水酸化アルミ生産能力増強
東洋アルミ：窒化アルミ生産能力増強、塗料セントラルラボ設置、紙容器生産能力増強
日軽パネルシステム：エンジニアリングセンター(テックラボ)建設
日本フルハーフ・日軽パネルシステム：サービス機能拡充

日軽パネルシステム テックラボ



インド 自動車

日軽エムシーアルミ
二次合金 製造・販売
新会社設立



アメリカ 自動車

日本軽金属・日軽金アクト
自動車向け部材 製造・販売拠点設立

ニッケイ・ジョージア





チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ



本資料についての注意事項

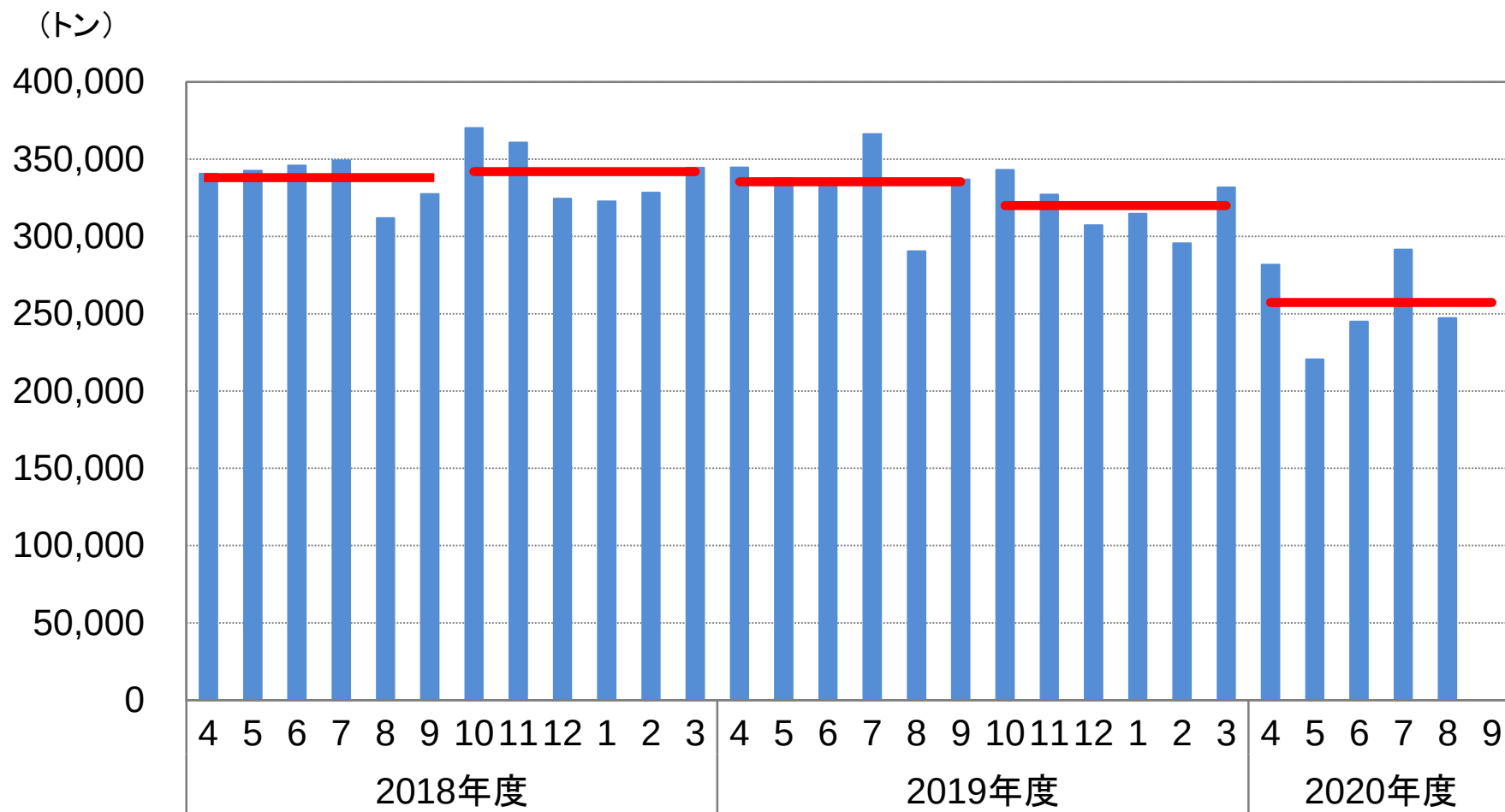
1. 本資料は2020年3月期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
3. 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
4. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

補足資料

諸元と感応度

	2019年度 実績	2020/4-9 実績	経常利益への 感応度
アルミ地金 (円/kg)	244	223	10円/kg上昇した場合 △5億円/年
為替 (円/米ドル)	109	107	10円円高となった場合 △5億円/年
ドバイ原油 (米ドル/BBL)	60	37	10ドル/BBL上昇した場合 △6億円/年

国内アルミ製品総需要の推移



< 出所: 日本アルミニウム協会 >

経常利益

(億円)

	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	前年同期比	2020/4-9 期初予想	期初予想比
経常利益	77	115	△38	—	—

前年同期比△38億円 の内訳

営業利益	△38
為替差損益	△1
その他	+1

親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円)

	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	前年同期比	2020/4-9 期初予想	期初予想比
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	47	77	△30	—	—

前年同期比 △30億円 の内訳	
経常利益	△38
税金費用	+5
少数株主損益	+3

セグメント情報 — 前期比

(億円)

	売上高			営業利益		
	2020年度 予想 (10/30)	2019年度 実績	増減	2020年度 予想 (10/30)	2019年度 実績	増減
アルミ・化成品、 地 金	850	1,028	△178 (△17.3%)	90	109	△19 (△17.4%)
板、押出製品	920	1,012	△92 (△9.1%)	30	36	△6 (△15.6%)
加工製品、 関連事業	1,540	1,730	△190 (△11.0%)	65	104	△39 (△37.7%)
箔、粉末製品	840	889	△49 (△5.6%)	25	31	△6 (△18.7%)
管 理 ・ 共 通	—	—	—	△30	△34	+4
合 計	4,150	4,659	△509 (△10.9%)	180	246	△66 (△26.9%)

主要会社の業績 — 前年同期比

(億円)

	2020年度第2四半期			2019年度第2四半期		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日 本 軽 金 属 (単体)	534	16	55	634	22	70
東 洋 ア ル ミ ニ ウ ム (連結)	414	11	11	453	15	18
日 軽 エ ム シ ー ア ル ミ (連結)	176	△2	△3	295	11	11
日 本 フ ル ハ ー フ (連結)	328	8	7	358	13	13
日 軽 金 ア ク ト (連結)	181	2	3	210	4	4

主要会社の業績－前期比

(億円)

	2020年度 予想(10/30)			2019年度 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日 本 軽 金 属 (単体)	1,086	16	53	1,257	41	93
東 洋 アルミニウム (連結)	846	22	25	894	30	36
日 軽 エムシーアルミ (連結)	449	7	6	558	19	21
日 本 フ ル ハ ー フ (連結)	654	18	18	700	22	22
日 軽 金 ア ク ト (連結)	409	9	10	417	12	12

設備投資・減価償却費 — 前年同期比

(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	差異	2020/4-9 実績	2019/4-9 実績	差異
アルミナ・化成品、地金	19	35	△16	20	20	±0
板、押出製品	35	40	△5	28	27	+1
加工製品、関連事業	37	22	+15	24	24	±0
箔、粉末製品	21	25	△4	21	21	±0
合 計	112	122	△10	93	92	+1

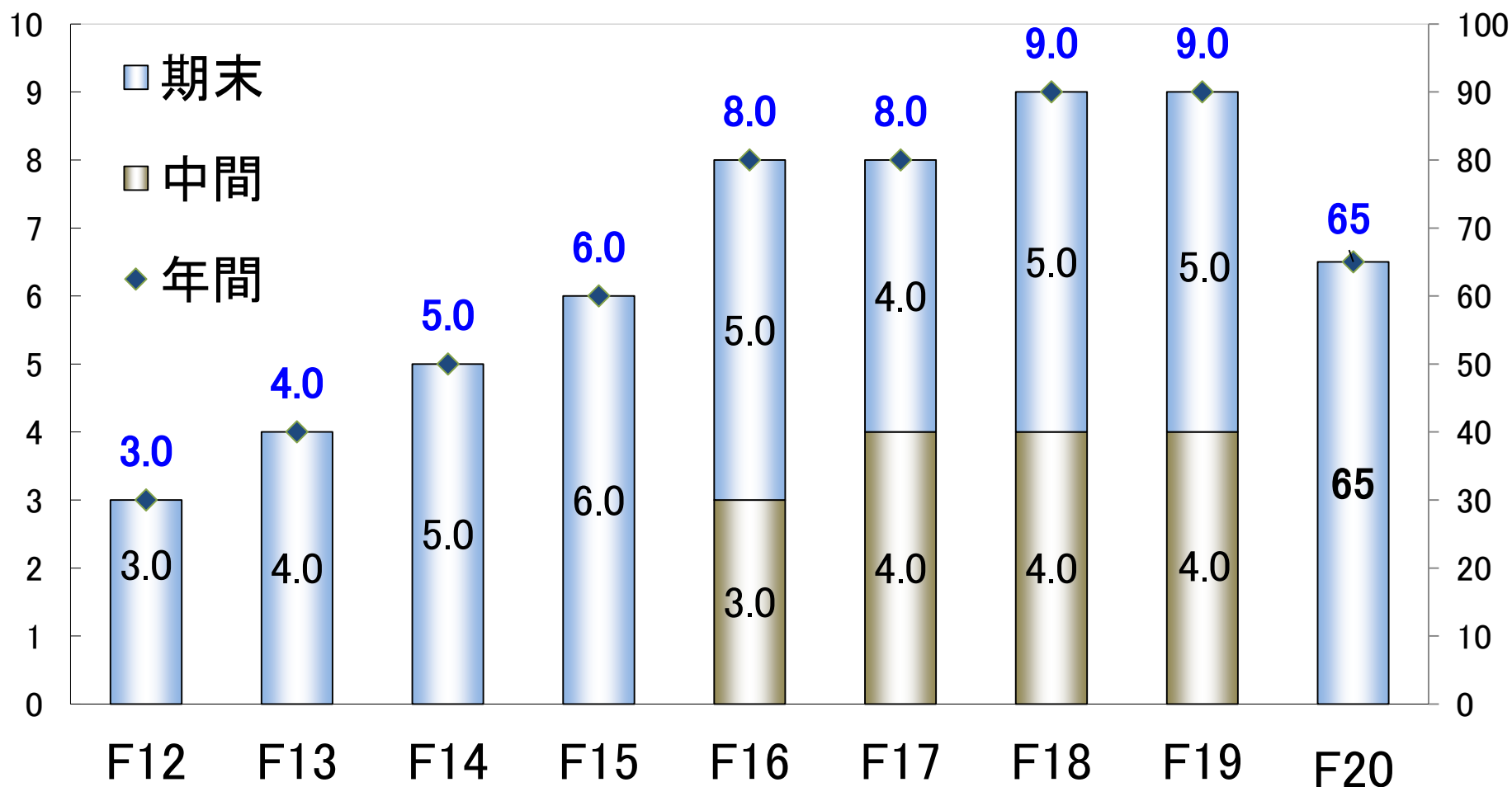
設備投資・減価償却費 — 前期比

(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2020年度 予想(10/30)	2019年度 実績	差異	2020年度 予想(10/30)	2019年度 実績	差異
アルミナ・化成品、地金	77	66	+11	43	39	+4
板、押出製品	54	72	△18	57	55	+2
加工製品、関連事業	78	80	△2	51	49	+2
箔、粉末製品	41	82	△41	44	44	±0
合 計	250	300	△50	195	187	+8

1株当たり配当金

当社は2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、F20予想は、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。



予想

【利益配分の基本方針】

財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、中長期的な視点から連結業績等を総合的に勘案し、株主の皆様への配当を実施

【利益配分の指標】19中計～

総還元性向30%を基準

- ・ 株主還元は着実に実施
- ・ 持続的な成長を図るため、積極的な投資を計画



- ・ キャッシュポジション、自己資本比率等を総合的に勘案し、配当水準（および株主還元手段）を選択

19中計 進捗 設備投資

(億円)

1,000

750

500

250

0

拡販・
新商品

省力化・
安全他

維持更新

F19-21
計画

